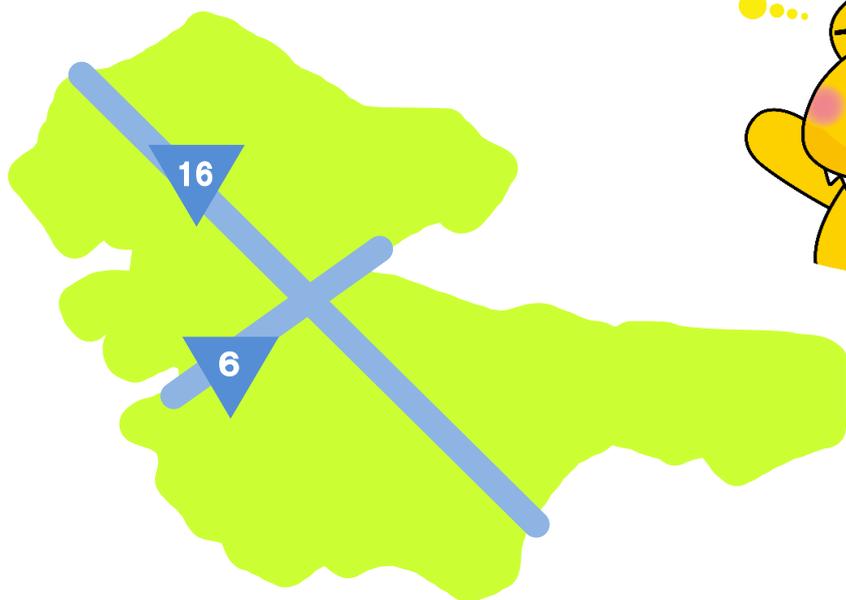


令和3年度

# 柏市の わかりやすい 予算



予算の「仕組み」と「主な事業」

平成23年度から、予算の概要をわかりやすく解説した「柏市のわかりやすい予算」を発行しています。市役所が法律に沿って作成する予算書は、一般的に聞きなれない用語や数字が整然と並んでいてわかりにくい作りとなっているため、この冊子では、表やグラフを交えながら、わかりやすくお知らせすることを心掛けています。

予算とはお預かりした税金をどのように使うかを決めることです。市が行う事業はたくさんありますが、限られた財源の中で、必要性や優先順位を考えながら事業を選択しています。

この「わかりやすい予算」を通して、どんな事業が行われているか、どれくらいの費用がかかっているかを知っていただき、今まで以上に市政に関心をもっていただきたいと思います。その上で、「この事業は、こんなに費用がかかっているなら問題だ」、「この事業の費用を、あの事業に回したほうが全体としては望ましい」などの具体的で建設的な議論につながることを期待しています。

令和3年3月  
柏市長 秋山 浩保

## — 目次 —

基礎知識～予算とは～	1
歳入	4
歳出	6
令和3年度予算編成のポイント	9
令和3年度の主な事業	10
資料集	17

詳しくは市ホームページで見ることができます。





# 基礎知識 ～予算とは～



## 予算って、何ですか？

予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。柏市に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。



## 予算は、誰が決めるの？

市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、市議会の審議と議決によって、予算が成立します。

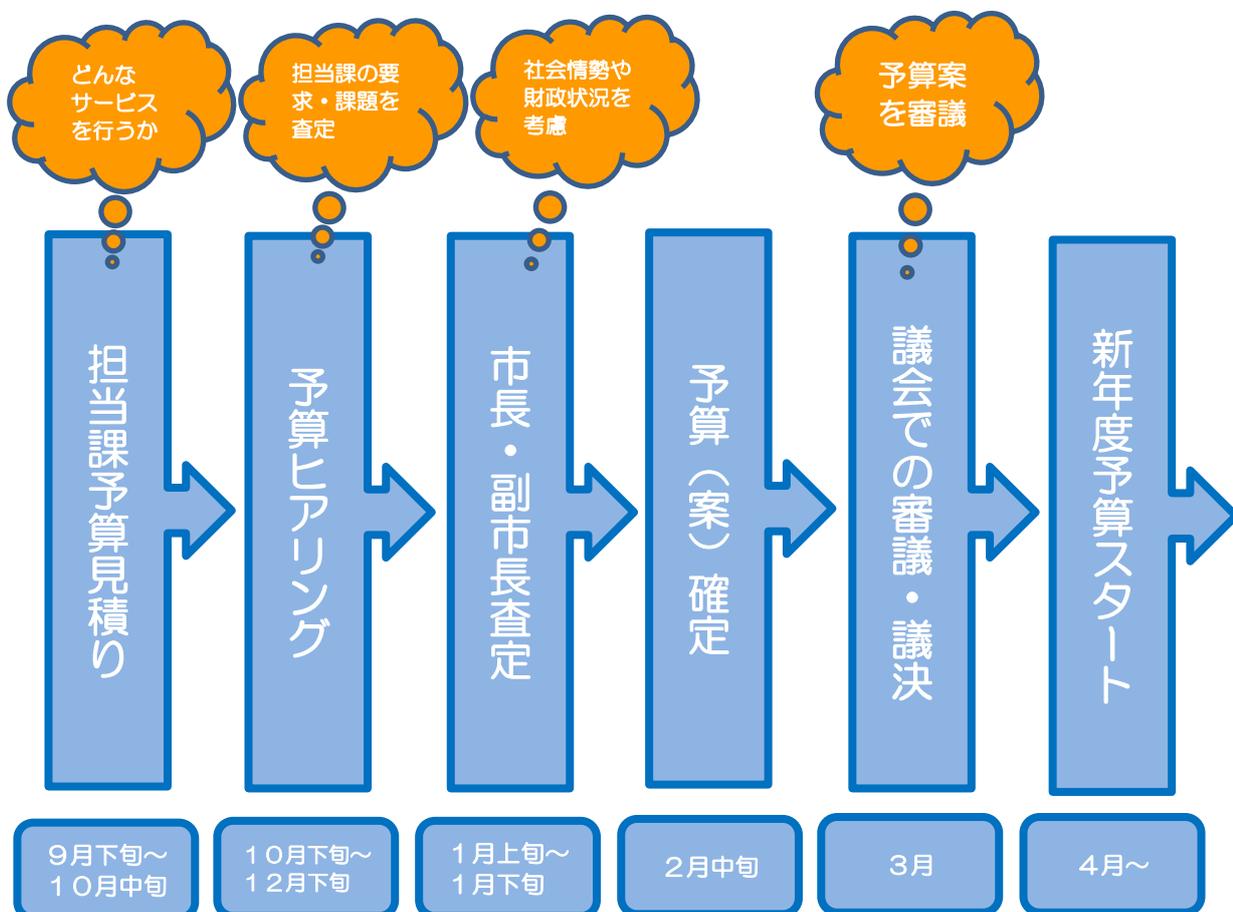
市長は、各担当部署の案を自分の考えにそって予算案としてまとめ、市議会に提案します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議した上で、市議会の議決により予算を決めます。





## 予算ってどうやって決まるの？

新年度の予算が決まるまでには、半年以上かかります。担当課は事業の課題を解決したり、新しい事業を実施するための予算を要望します。これを査定担当部局は、社会情勢や財政状況などを考慮し、実際にどのくらいのお金が必要なのか検討します。お金が足りない場合は優先順位をつけることも重要となります。



## 一度決めた予算は、変えられないの？

変えられます。補正予算といって、6月、9月、12月、3月の定例議会や臨時議会で変えることができます。

社会情勢の変化等により当初見積もった経費に見直しが必要となった場合は、変更する予算案をつくり当初予算と同じように市議会へ提出します。

例えば… 一般会計では、令和2年9月に新型コロナウイルス感染症対策経費やGIGAスクール関係費などで約56億円を増額しました。



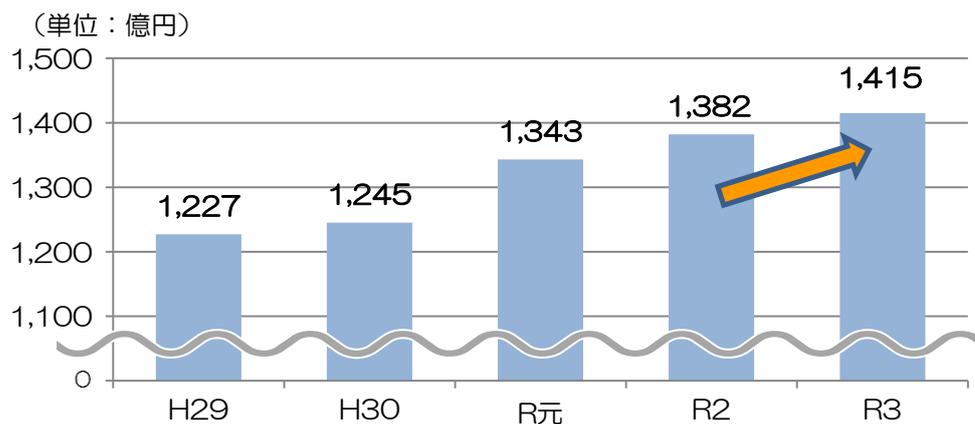
## 各会計の予算規模は、どのくらいあるの？

令和3年度は、次の金額を計上しています。

区分		予算額	前年度比 (増減額)	事業内容
一般会計		1,415億円	33億3,000万円	
特別 会計	国民健康保険事業	377億円	△1億8,400万円	柏市の国民健康保険に加入している方の医療費を給付
	公設市場事業	7億3,100万円	△10億4,600万円	公設市場の管理運営
	介護老人保健施設事業	1億4,700万円	1,400万円	介護老人保健施設「はみんく」の管理運営
	介護保険事業	295億7,600万円	△7億800万円	要介護・要支援者の方への保険給付など
	北柏駅北口土地区画整理事業	11億4,700万円	△4億6,200万円	北柏駅北口の土地区画整理事業を実施
	学校給食センター事業	4億8,300万円	△1,200万円	旧沼南地域の小中学校（11校）に給食を提供
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	4,000万円	△600万円	母子父子寡婦の方への貸付け
	後期高齢者医療事業	61億4,600万円	2億1,500万円	75歳以上の方の医療費を給付
企業 会計	病院事業	6億1,114万円	2,098万円	市立柏病院の管理運営
	水道事業	133億100万円	△11億1,300万円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理
	下水道事業	161億8,800万円	△2億5,800万円	雨水・汚水管の整備及び維持管理
計		2,475億7,014万円	△2億902万円	

### ■一般会計予算額の推移

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策に注力するとともに、昨年度に引き続き小学校の教室不足への対応や待機児童解消対策を実施するため、当初予算は増加しました。





# 歳入



## 一般会計には、どのような歳入があるの？

一般会計の歳入には、市税や国・県からの補助金、銀行からの借入れや施設の使用料などがあります。

### ■一般会計歳入予算

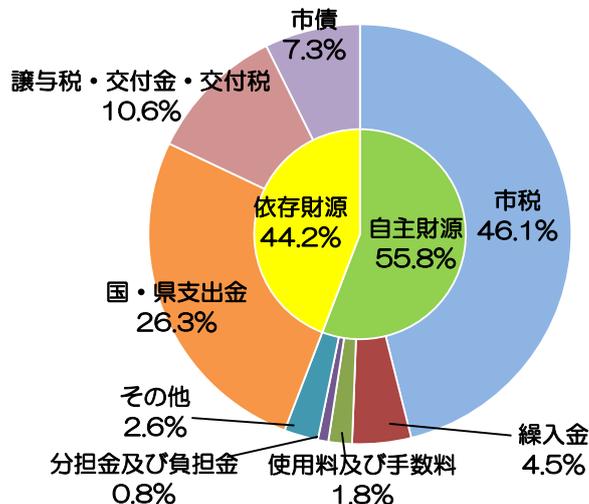
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
<b>自主財源</b>	市が自主的に調達できる収入のことです。	788億7,467万円	△11億4,508万円
市税	皆さまが柏市に納めた税金です。	652億7,200万円	△31億1,800万円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。	11億2,483万円	3,605万円
使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	25億8,267万円	444万円
繰入金	各種基金（貯金・運用資金）を取り崩して使うお金です。	63億9,640万円	20億5,784万円
その他	寄附金、不動産売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金などです。	34億9,877万円	△1億2,541万円
<b>依存財源</b>	国や県から交付されたり、割り当てられる財源や市債（借金）のことです。	626億2,533万円	44億7,508万円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決められていません。	150億4,500万円	21億7,200万円
国・県支出金	皆さまが国等に納めた税金の一部です。使いみちは決められています。	372億6,343万円	29億8,708万円
市債	銀行などからの借入れ（借金）です。	103億1,690万円	△6億8,400万円
<b>計</b>		<b>1,415億円</b>	<b>33億3,000万円</b>



### ここがポイント

#### 55%が自主財源

自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。自主財源の多くは市税です。このため、定住促進や企業誘致を推進し、経済の活性化に取り組む必要があります。

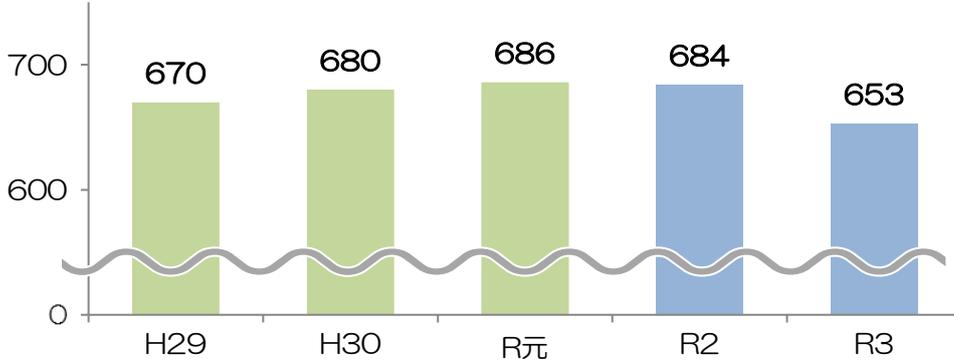




## 柏市の税収は、増えているの？

近年は人口増等により、微増傾向にありましたが、令和3年度予算においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、大幅な減収を見込んでいます。減税対策による固定資産税の減収が最も大きく、次いで、法人市民税、個人市民税が影響を受けています。

(単位：億円)



※令和元年度までは決算額，令和2年度からは予算額の数値です。



### ここがポイント

#### 3つの要因

- ① 固定資産税：税制改正（案）などにより14億7,900万円の減
- ② 法人市民税：新型コロナウイルス感染症の影響による企業の業績悪化などにより11億3,000万円の減
- ③ 個人市民税：新型コロナウイルス感染症の影響による給与所得の減少などにより4億5,300万円の減



## 柏市に入る税収は、何種類あるの？

柏市に直接入る税（市税）は、7種類あります。

### ■市税の種類

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税です。	284億4,000万円	△4億5,300万円
法人市民税	柏市内の会社が収益などに応じて納める税です。	27億4,200万円	△11億3,000万円
固定資産税	土地や家屋などを所有している方が納める税です。	243億9,300万円	△14億7,900万円
軽自動車税	軽自動車などを持っている方が納める税です。	5億9,400万円	3,600万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税です。	23億5,900万円	5,200万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税です。	15億3,300万円	4,200万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を持っている方が納める税です。	52億1,100万円	△1億8,600万円
計		652億7,200万円	△31億1,800万円



# 歳出

【目的別】



## どんな分野（目的）の歳出があるの？

民生、土木、教育などの分野に分けて支出します。

### ■一般会計歳出予算（目的別）

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費，議会運営などに使う経費です。	6億5,977万円	△917万円
総務費	庁舎などの管理，財政管理，市税の賦課徴収，戸籍など市役所の全般的な仕事に使う経費です。	94億9,353万円	△12億899万円
民生費	児童，高齢者，心身障害者などの支援や生活保護などに使う経費です。	641億5,930万円	26億9,912万円
衛生費	医療，公衆衛生，精神衛生，ごみなどの一般廃棄物の収集処理などに使う経費です。	153億8,238万円	19億352万円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援などに使う経費です。	5,697万円	184万円
農林水産業費	農林漁業の振興，技術の普及などに使う経費です。	6億7,075万円	△4億1,545万円
商工費	商工業の振興，中小企業の育成，企業誘致などに使う経費です。	15億9,767万円	△4,014万円
土木費	道路，河川，住宅，公園などの公共施設の整備や維持管理に使う経費です。	123億455万円	△2億5,220万円
消防費	火災，風水害，地震等の災害から市民を守るための経費です。	54億1,347万円	△1,195万円
教育費	学校の建設・管理，生涯学習，文化財保護など教育行政に使う経費です。	217億2,718万円	11億5,792万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	95億3,443万円	△6億9,450万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	5億円	2億円
計		1,415億円	33億3,000万円

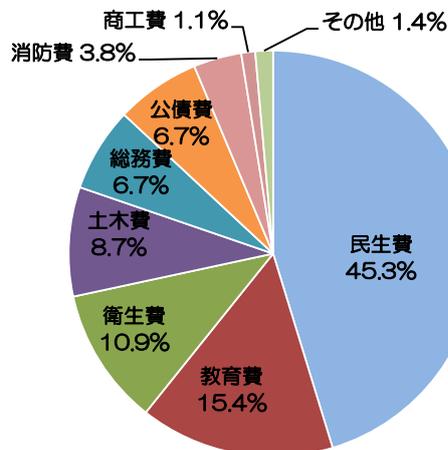


### ここがポイント

民生費は，社会保障関係経費の増や待機児童対策などのため，前年度より増額となり，全体の45%以上を占めています。

教育費は，柏北部地域等の人口増による小学校の教室不足などに対応するため増額しました。

衛生費は，新型コロナウイルス感染症対策事業経費が加わり大幅な増額となっています。



## 【性質別】



### どんな性質の経費に分類できるの？

歳出は、人件費などの性質別に分けると、違った観点から特徴を見ることができます。

#### ■一般会計歳出予算（性質別）

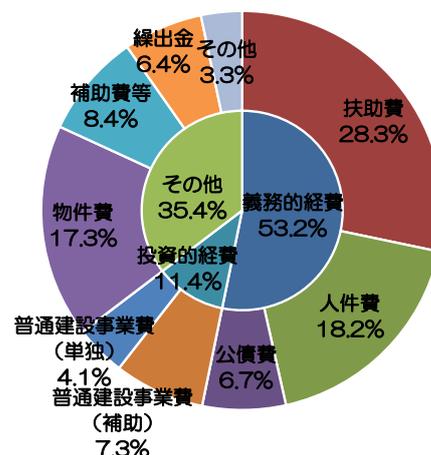
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
<b>義務的経費</b>	毎年必ず支出しなければならない経費です。	753億208万円	8,568万円
人件費	職員の給料などに使う経費です。	257億4,948万円	△4億2,638万円
扶助費	生活保護費、障害者支援費などの福祉や医療に使う経費です。	400億1,818万円	12億657万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	95億3,442万円	△6億9,451万円
<b>投資的経費</b>	道路、学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備にかかる費用です。	162億3,949万円	△3,369万円
普通建設事業費（補助）	普通建設事業のうち国からの補助があるものです。	103億7,573万円	23億2,474万円
普通建設事業費（単独）	普通建設事業のうち国からの補助がないものです。	58億5,876万円	△22億488万円
災害復旧事業費	大雨、暴風、地震などの災害により、被災した施設の復旧にかかる経費です。	500万円	△1億5,355万円
<b>その他の経費</b>		499億5,843万円	32億7,801万円
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料などです。	244億8,518万円	24億9,428万円
維持補修費	施設の維持管理に使う経費です。	13億6,136万円	△8,487万円
補助費等	一部事務組合に対する負担金などです。	119億3,868万円	4億2,150万円
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金です。	2億7,312万円	1億707万円
投資・出資金	北千葉広域水道企業団・病院事業会計・下水道事業会計に対する出資金です。	10億7,942万円	△3,268万円
貸付金	中小企業融資資金預託金など市が一時的に貸し出す経費です。	12億1,253万円	△300万円
繰出金	特別会計の収入を補うための経費です。	91億814万円	1億7,571万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	5億円	2億円
<b>計</b>		<b>1,415億円</b>	<b>33億3,000万円</b>



#### ここがポイント

必ず支出しなければならない義務的経費が50%を超えています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策経費（ワクチン接種委託やコールセンター等業務委託）により物件費が昨年度に比べ大幅に増額しました。





## 市民1人当たり、いくら使われているの？

市民1人当たり、約33万円になります。

(令和3年3月1日現在の常住人口：433,941人)

### ■一般会計歳入予算

項目	金額(円)
市税	150,417

### ■一般会計歳出予算(目的別)

項目	金額(円)
議会費	1,520
総務費	21,878
民生費	147,853
衛生費	35,448
労働費	131
農林水産業費	1,546
商工費	3,682
土木費	28,355
消防費	12,475
教育費	50,069
公債費	21,972
予備費	1,152
<b>計</b>	<b>326,081</b>

### ■一般会計歳出予算(性質別)

項目	金額(円)
<b>義務的経費</b>	<b>173,531</b>
人件費	59,339
扶助費	92,220
公債費	21,972
<b>投資的経費</b>	<b>37,423</b>
普通建設事業費(補助)	23,910
普通建設事業費(単独)	13,501
災害復旧事業費	12
<b>その他の経費</b>	<b>115,127</b>
物件費	56,425
維持補修費	3,137
補助費等	27,512
積立金	629
投資・出資金	2,487
貸付金	2,794
繰出金	20,989
予備費	1,152
<b>計</b>	<b>326,081</b>

### ★ ここがポイント

柏市に納めた税金約15万円に、国・県の補助金などを加えた金額を財源として、市民1人当たり約33万円の事業が行われます。



# 令和3年度予算編成のポイント

## 柏市が特に力を入れること

第五次総合計画の3つの重点目標の施策について優先的に取り組めます。

### 【充実した教育が実感でき、子どもを安心して産み育てられるまち】

- ◆GIGAスクール環境整備・活用推進⇒デジタル教科書等の導入
- ◆部活動改革の推進 ⇒部活動指導員2人配置，地域部活動推進研究事業
- ◆（仮称）柏北部東地区新設小学校整備⇒校舎などの建設を開始
- ◆保育人材の確保⇒合同就職説明会の開催，給与上乘せ・宿舍借上げの補助を実施
- ◆私立認可保育園・認定こども園の整備

### 【健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきと暮らせるまち】

- ◆介護予防事業 ⇒かしわフレイル予防ポイント制度を実施
- ◆自殺予防対策事業⇒インターネットを活用した自殺予防対策を実施
- ◆介護人材の確保事業⇒介護の魅力の普及・啓発の推進等の取り組み強化

### 【地域の魅力や特性を活かし、人が集う活力あふれるまち】

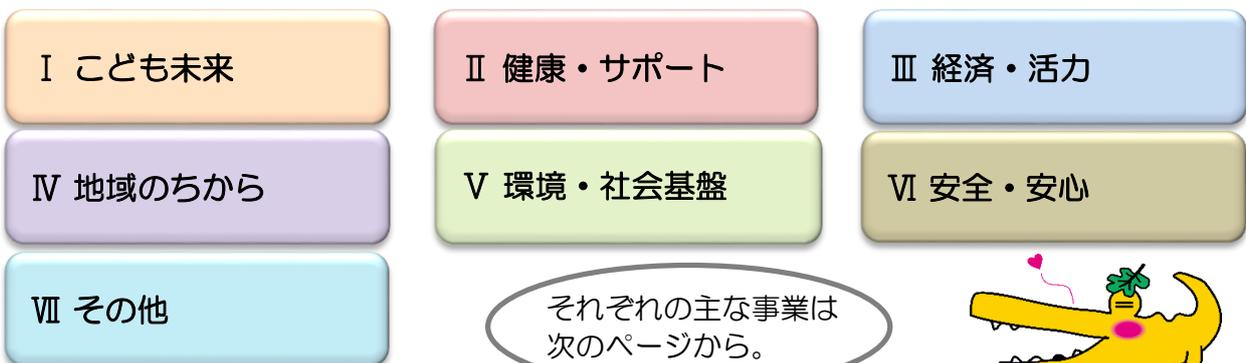
- ◆市内農業者の販路拡大と地産地消の推進⇒道の駅しょうなん直売所拡大等
- ◆あけぼの山公園整備・周辺地域振興事業⇒さくら山の保全・再生等を実施
- ◆地域排水整備，道路改良・橋りょう長寿命化等の防災，インフラ老朽化対策を強化

### 【その他（新型コロナウイルス感染症対策）】

- ◆入院医療費，PCR検査・抗原検査の行政検査料を一部負担
- ◆新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施

## 総合計画に掲げる施策

第五次総合計画では，次の分野毎に各施策を位置づけています。





拡大

不登校児童生徒の支援		P493		
	担当課	児童生徒課		
	事業費	8,762万円		
	財源	補助	1,214万円	
		借金		
市		7,548万円		
不登校児童生徒への相談体制を整備するとともに、スクールソーシャルワーカーを増やすなど、人的支援を強化することで児童生徒の学びの保障・居場所づくりを行います。				

新規

新生児聴覚検査		P337・338		
	担当課	地域保健課		
	事業費	1,220万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,220万円		
聴覚障害の早期発見、早期療育を開始するため、新生児に対する聴覚検査を行います。				

拡大

特定不妊治療支援		P332・333		
	担当課	地域保健課		
	事業費	1億2,202万円		
	財源	補助	6,101万円	
		借金		
市		6,101万円		
医療保険の適用がされず、高額な医療費がかかる特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、経済的な負担の軽減を図ることを目的に助成を行います。				

拡大

こどもルームの整備		P266・267		
	担当課	学童保育課		
	事業費	5億633万円		
	財源	補助	3億2,375万円	
		借金		
市		1億8,258万円		
柏北部東地区新設小学校及び柏の葉小学校、柏第七小学校にこどもルームを整備します。				

拡大

保育人材確保事業		P275・276		
	担当課	保育運営課		
	事業費	6億2,784万円		
	財源	補助	1億8,545万円	
		借金		
市		4億4,239万円		
合同就職説明会の参加者を増やす取り組みや私立保育所等に勤務する保育士に対する補助等を実施します。				

私立認可保育園・認定こども園の整備		P277		
	担当課	保育運営課		
	事業費	15億4,728万円		
	財源	補助	12億6,511万円	
		借金		
市		2億8,217万円		
保育の受入れを増やすため、引き続き私立認可保育園・認定こども園の整備に必要な費用を補助し、待機児童解消に取り組みます。				

保育環境の整備を促進し、子育てがしやすいまちへ！



子どもを安心して産み育てられるまちを作ります！

## Ⅱ 健康・サポート

(介護会計) 介護予防事業		P703・704	
	担当課	地域包括支援課 ／福祉政策課	
	事業費	6,301万円	
財源	補助	2,715万円	
	借金		
	市	3,586万円	
各種フレイル予防事業の普及啓発や人材育成等を通じて、地域ぐるみのフレイル予防活動を支援します。			

※ページ下部にも説明があります。

新規

(介護会計) かしわフレイル予防ポイント制度		P185・704	
	担当課	地域包括支援課 ／福祉政策課	
	事業費	2,237万円	
財源	補助	719万円	
	借金		
	市	1,518万円	
気軽に楽しみながら健康づくりに取り組めるまちを目指し、市が指定する健康づくりやボランティア活動への参加でポイントが貯まる制度の運用を継続して実施します。			

※ページ下部にも説明があります。

拡大

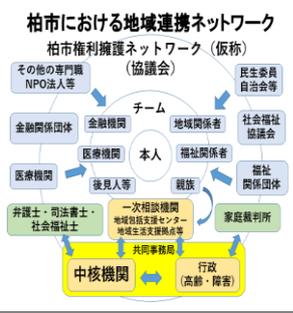
(国保会計) プレ特定健康診査		P618	
	担当課	保険年金課	
	事業費	286万円	
財源	補助		
	借金		
	市	286万円	
被保険者(39歳)を対象として、個別勧奨を行い「生活習慣の見直しによる健康づくり」と「特定健康診査(40～74歳)の積極受診の動機づけ」を支援します。			

拡大

介護人材確保に向けた取り組みを強化		P199	
	担当課	高齢者支援課	
	事業費	1,552万円	
財源	補助	630万円	
	借金		
	市	922万円	
介護業界への就職を考えている方と介護サービス事業者とのマッチングを目的とした相談会などを開催し、多様な人材層へ介護の仕事の魅力を広めていきます。			

新規

自殺予防対策事業		P190	
	担当課	福祉政策課	
	事業費	1,206万円	
財源	補助	728万円	
	借金		
	市	478万円	
事前予防を中心とし、普及啓発・相談事業・人材育成・自死遺族支援などを実施します。			

中核機関の整備		P187	
	担当課	地域包括支援課	
	事業費	2,000万円	
財源	補助		
	借金		
	市	2,000万円	
判断能力の不十分な方を地域で支える連携体制の核となる中核機関の整備(1か所)を行います。			

### フレイル予防を推進します！

加齢により心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態を「フレイル」といいます。柏市では、フレイル予防の3つの柱「栄養(食・口腔機能)・運動・社会参加」に着目した介護予防講座や人材育成を行い、身近な地域で気軽にフレイル予防に取り組めるよう推進していきます。

### Ⅲ 経済・活力

中心市街地のまちづくり推進（柏セントラルグランドデザイン）		P426		
	担当課	中心市街地整備課		
	事業費	2,819万円		
	財源	補助	25万円	
		借金		
市		2,794万円		
魅力的な中心市街地形成を目標に、柏セントラルグランドデザインの実現に向けて、公民学連携によるまちづくりを推進します。				

柏北部地域のまちづくり推進（柏の葉キャンパスタウン構想）		P428・429		
	担当課	北部整備課		
	事業費	1億3,812万円		
	財源	補助	270万円	
		借金	4,110万円	
市		9,432万円		
柏の葉キャンパス駅周辺における土地区画整理事業の推進及び土地区画整理によって基盤整備された柏たなか駅周辺のまちづくりを推進します。				

市内農産物の消費拡大		P375・376		
	担当課	農政課		
	事業費	9,722万円		
	財源	補助	800万円	
		借金	1,430万円	
市		7,492万円		
道の駅しょうなんの直売所拡大をはじめ、市内農業者の販路拡大と地産地消の推進に向けた取組を実施します。				

新型コロナウイルスの影響を受けた事業者支援事業		P384・392		
	担当課	商工振興課		
	事業費	3,246万円		
	財源	補助		
		借金		
市		3,246万円		
新型コロナウイルスの影響を受けた事業者に対して的確な支援を実施します。				

### Ⅳ 地域のちから

多様な主体がつながる場づくり事業		P236		
	担当課	地域支援課		
	事業費	1,395万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,395万円		
地域組織において担い手不足や高齢化が課題となる中、地域コミュニティ活性化のため、多様な世代が多様なかたちで繋がる場づくりを行い、交流を促進します。				

公民館講座事業		P534		
	担当課	中央公民館		
	事業費	408万円		
	財源	補助		
		借金		
市		408万円		
市民の自立的なまちづくり活動に向け、生活や地域の課題解決のための学習の場を提供します。				

# V 環境・社会基盤

**拡大**

鉄道駅のバリアフリー化事業		P434		
	担当課	交通政策課		
	事業費	4億2,000万円		
	財源	補助	1億2,000万円	
		借金		
市		3億円		

JR柏駅，北柏駅，南柏駅へのホームドア設置に対する補助を行います。

あけぼの山公園整備・周辺地域振興事業		P439・440・444		
	担当課	公園緑地課		
	事業費	4,253万円		
	財源	補助		
		借金		
市		4,253万円		

千葉大学と連携し，あけぼの山公園のさくら山の保全・再生に向けた植樹等を実施します。また，あけぼの山周辺地域において振興を図ります。

**拡大**

手賀の丘公園の魅力向上		P441		
	担当課	公園緑地課		
	事業費	4,495万円		
	財源	補助		
		借金		
市		4,495万円		

公園利用の促進や周辺エリアの賑わいの創出を目的に，民間事業者による管理の導入に伴い，既存の公園施設を改修します。

**拡大**

道路交通の円滑化		P414		
	担当課	道路整備課		
	事業費	1億7,436万円		
	財源	補助	6,620万円	
		借金	4,870万円	
市		5,946万円		

「柏市都市計画道路等整備プログラム」において改善が必要とされた交差点の改良整備を行います。

**拡大**

地域排水整備事業		P420・421		
	担当課	河川排水課		
	事業費	1億3,121万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1億3,121万円		

増尾雨水貯留池の耐震改修や金山落支水路の改修を行います。また，浸水対策事業を推進します。

乗合旅客自動車の運行		P434		
	担当課	交通政策課		
	事業費	3,663万円		
	財源	補助		
		借金		
市		3,663万円		

予約型相乗りタクシー「カシワニクル」とかしわ乗合ジャンボタクシーを運行します。



## VI 安全・安心

防災資機材等の充実		P143		
	担当課	防災安全課		
	事業費	1億2,123万円		
	財源	補助		
		借金		
		市	1億2,123万円	
<p>地域防災計画及び各種計画に基づき、防災活動を適切に実施するための各種防災資機材、備蓄品の整備や保守・維持管理を実施します。</p>				

防災施設の整備		P143・144		
	担当課	防災安全課		
	事業費	7,559万円		
	財源	補助	1,178万円	
		借金	750万円	
		市	5,631万円	
<p>避難所及び避難場所案内表示板の板面新設・交換や防災用簡易井戸の設置等を行います。また、新設小学校の防災施設整備を進めます。</p>				

振り込め詐欺対策事業		P152・153		
	担当課	防災安全課		
	事業費	503万円		
	財源	補助		
		借金		
		市	503万円	
<p>高齢者をねらった振り込め詐欺被害が未だ高止まりしているため、関係団体と更なる連携を図り、各種被害防止対策を実施します。</p>				

消防車両及び資機材等の更新		P467		
	担当課	警防課		
	事業費	2億3,390万円		
	財源	補助	3,010万円	
		借金	7,970万円	
		市	1億2,410万円	
<p>火災や救急需要、大規模災害等に安定的に対応するため、はしご付消防ポンプ自動車や救急自動車、各種消防資機材などを更新します。</p>				

## VII その他

### 新型コロナウイルス感染症対策

医療費公費負担		P297・298		
	担当課	保健予防課		
	事業費	2億4,673万円		
	財源	補助	1億3,386万円	
		借金		
		市	1億1,287万円	
<p>新型コロナウイルス感染症に係る入院医療費、行政検査（PCR検査・抗原定量検査）の費用を一部負担します。</p>				

新型コロナウイルスワクチン予防接種		P292		
	担当課	健康増進課		
	事業費	19億7,318万円		
	財源	補助	17億9,784万円	
		借金		
		市	1億7,534万円	
<p>新型コロナウイルス感染症の発症を予防するため、新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施します。</p>				

# 公共施設等の最適化

学校施設の長寿命化対策		P501・502・503・508・509・572		
	担当課	学校施設課		
	事業費	3億140万円		
	財源	補助	2,728万円	
		借金	1億6,880万円	
市		1億532万円		
小学校2校の校舎及び中学校2校の屋内運動場（体育館）について長寿命化改良の設計，工事を行います。				

高田近隣センターの改修		P226		
	担当課	地域支援課		
	事業費	2,000万円		
	財源	補助		
		借金		
市		2,000万円		
高田近隣センターのリノベーション工事に向け，設計を実施します。				

文化施設の修繕等		P206		
	担当課	地域支援課		
	事業費	1億2,914万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1億2,914万円		
アミューゼ柏の外壁塗装，屋根防水改修や空調設備改修，市民文化会館の舞台昇降装置修繕等を実施します。				

道路改良		P416		
	担当課	道路保全課		
	事業費	5億4,595万円		
	財源	補助		
		借金	2億2,500万円	
市		3億2,095万円		
道路の老朽化対策として，舗装や路面排水の整備を行います。				

橋りょうの長寿命化		P416		
	担当課	道路保全課		
	事業費	1億3,513万円		
	財源	補助	4,785万円	
		借金	600万円	
市		8,128万円		
「柏市橋梁維持管理計画」に基づく，橋梁の点検・修繕を実施します。				

北部クリーンセンター長寿命化事業		P365		
	担当課	清掃施設整備室		
	事業費	1,332万円		
	財源	補助	443万円	
		借金		
市		889万円		
老朽化が進む北部クリーンセンターの長寿命化事業を進めるため，工事の具体的な仕様や今後の運営管理に関する詳細な内容について検討します。				

## 公共施設マネジメントに取り組みます！

近隣センターや学校，道路・下水道など，公共施設等の老朽化が進んでいます。今後，対策に多額の費用が見込まれる中，良好な状態で次世代に引き継ぐことは重要な課題です。

市では，施設機能の見直しや統廃合なども視野に入れながら，長寿命化工事などの計画的な保全を進め，費用の縮減と安全性の確保，市民サービスの維持向上に今後も努めていきます。

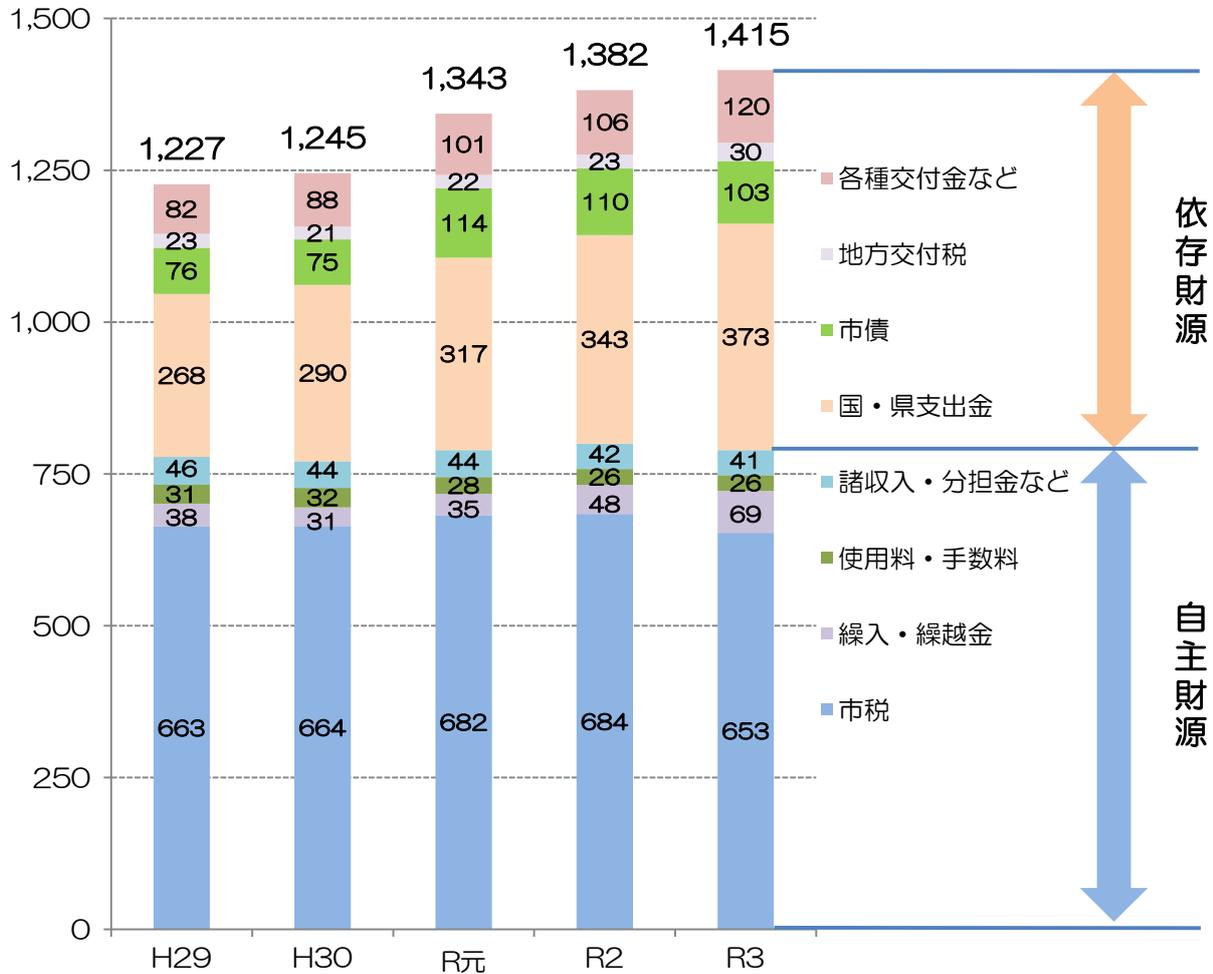


# 資料集

## 資料① 一般会計歳入の推移（当初予算比）

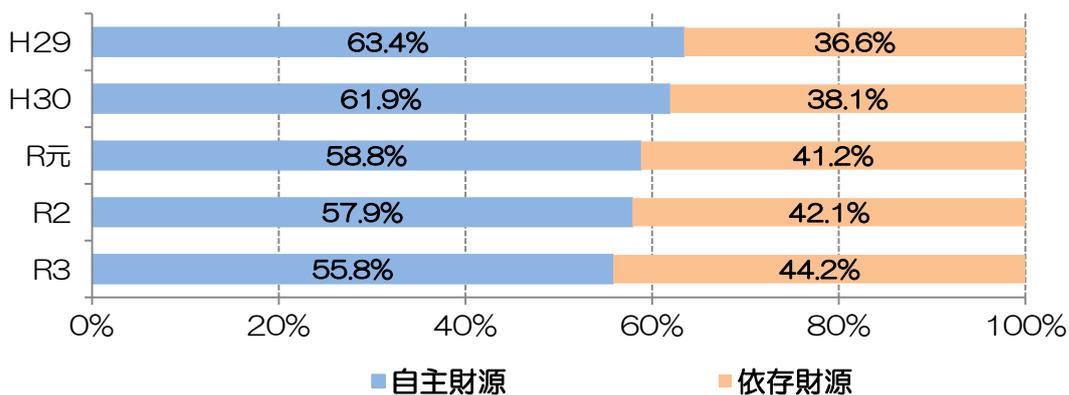
### ■一般会計 歳入の推移

（単位：億円）



市独自の事業を多く行うことができるよう、「自主財源」を増やす施策に取り組みます。

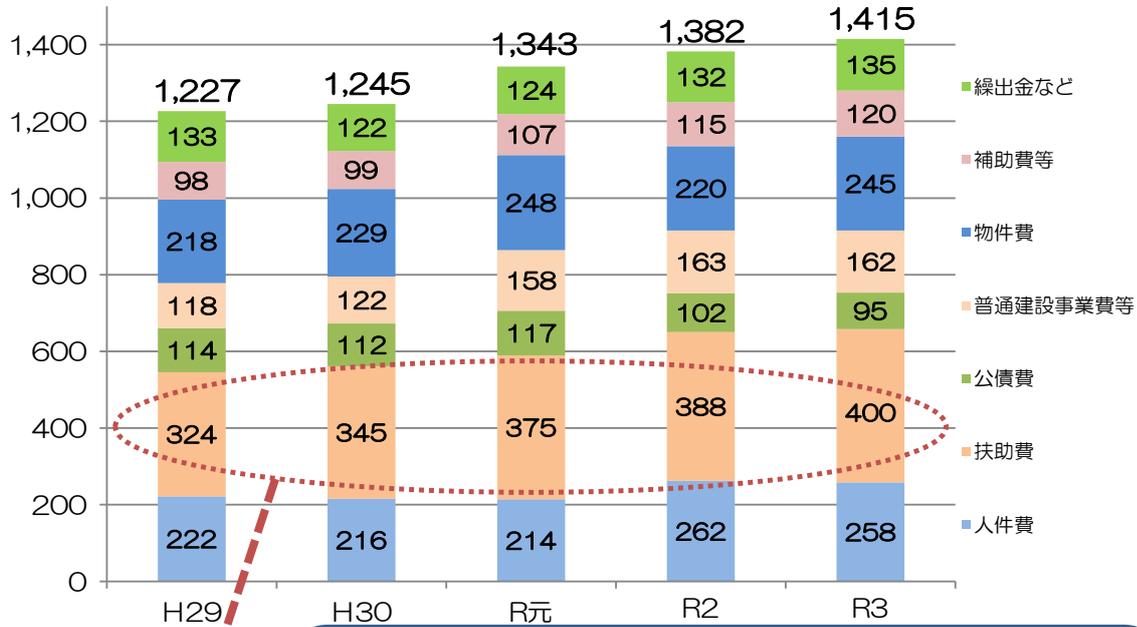
### ■一般会計 財源の推移



## 資料② 一般会計歳出と扶助費の推移（当初予算比）

### ■一般会計 歳出の推移

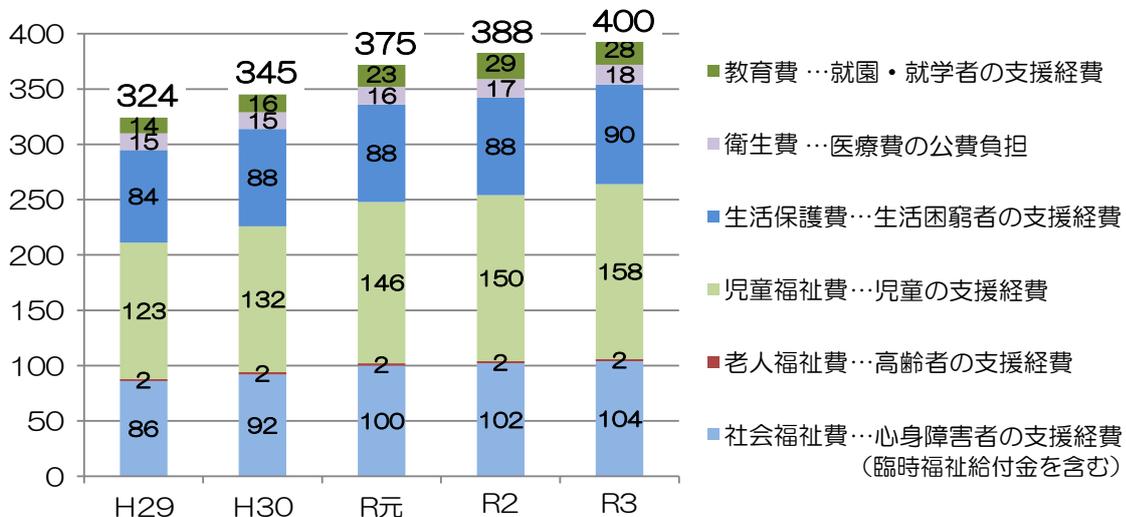
（単位：億円）



新型コロナウイルス感染症対策（ワクチン接種委託やコールセンター等業務委託）を行うにあたり、物件費が増えています。また、幼児教育・保育の無償化や少子高齢化などにより、扶助費が増加傾向にあります。令和3年度は、児童福祉費が約8億円、生活保護費が約2億円、社会福祉費が約2億円増えるなどし、全体で約12億円の増となっています。

### ■扶助費の内訳

（単位：億円）



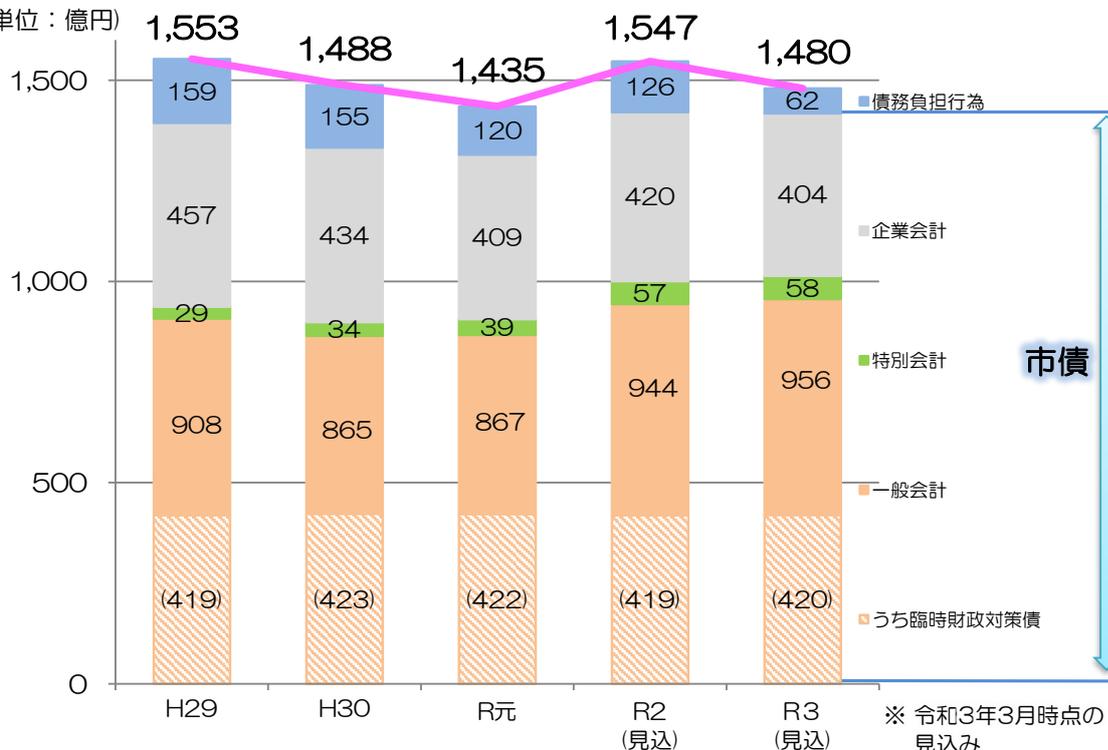
老人福祉が少ないのは、後期高齢者医療や介護保険などの事業が、別の会計で処理されているためです。

### 資料③ 柏市の債務（市債など）の残高

市全体の令和3年度末の債務残高は、約1,480億円になる見込みです。そのうち、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた市債残高（借金）は約1,418億円で、将来の支払いを約束した債務負担行為は約62億円であり、債務残高は前年度比約67億円の減を見込んでいます。

#### ■債務残高の推移

(単位：億円)



## どうして借金をするの？

市債（借金）には、「毎年の支出を平均にする役割」と「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」があります。

学校や道路などの公共施設の建設には、一時期に多額のお金が必要になります。これをその年度の収入だけで賄ってしまうと、他の事業ができなくなってしまいます。また、公共施設は現在の市民だけでなく、長期間にわたって将来の市民も利用するものであるため、公平にその費用を負担してもらうという意味から市債を活用しています。



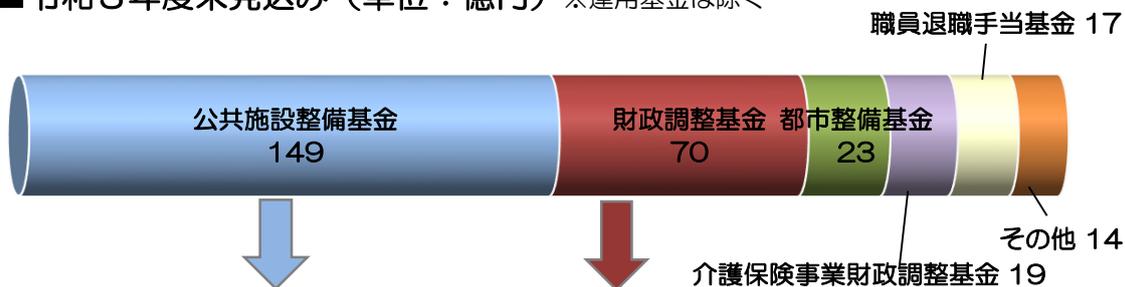
## 臨時財政対策債とは？

臨時財政対策債は、本来は地方交付税として国から交付されるべきお金を、市が一時的に借金をして立て替えているものです。借金の返済にあたっては、国から分割してお金が交付される仕組みですが、返済するまでは市の債務として計上されます。

## 資料④ 柏市の基金（貯金）残高

令和3年度末の基金残高は、約292億円になる見込みです。基金は特定の目的達成や財源不足を補うために設けています。柏市の歳入・歳出予算には、その取崩しや積立てが含まれています。

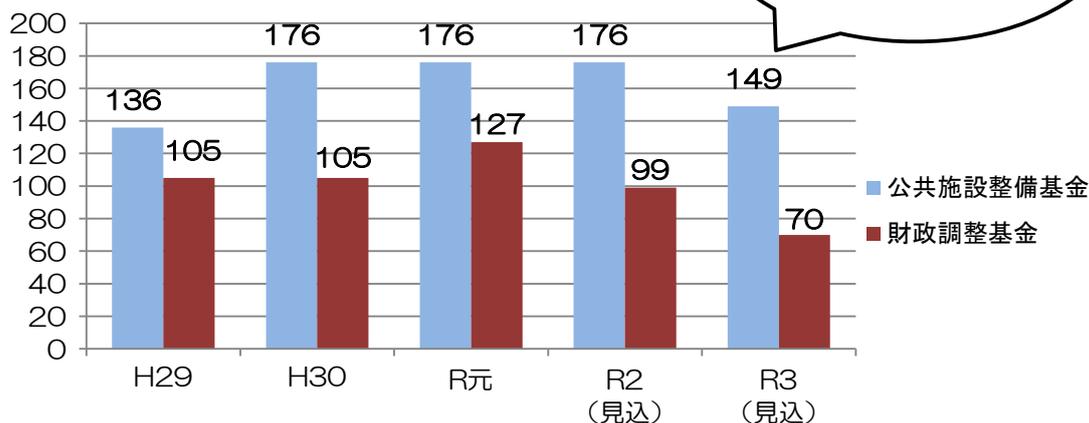
### ■令和3年度末見込み（単位：億円）※運用基金は除く



**公共施設整備基金**は、公共施設の整備や老朽化による改修、更新に伴う財政負担に備えるためのものです。一方、**財政調整基金**は、景気の変動や国の制度改革による収入の減少、災害などの突然の支出に備えるためのものです。

### ■公共施設整備基金・財政調整基金残高の推移

(単位：億円)



令和3年度は、沼南庁舎の外壁改修工事やこどもルームの整備、小学校の校舎建替などに充当します。

### ■市民1人当たりの債務と貯金

令和3年度末の見込額を令和3年3月1日現在の常住人口433,941人で割ると…



市民1人当たりの債務残高は  
約34万1千円



市民1人当たりの基金残高は  
約6万7千円

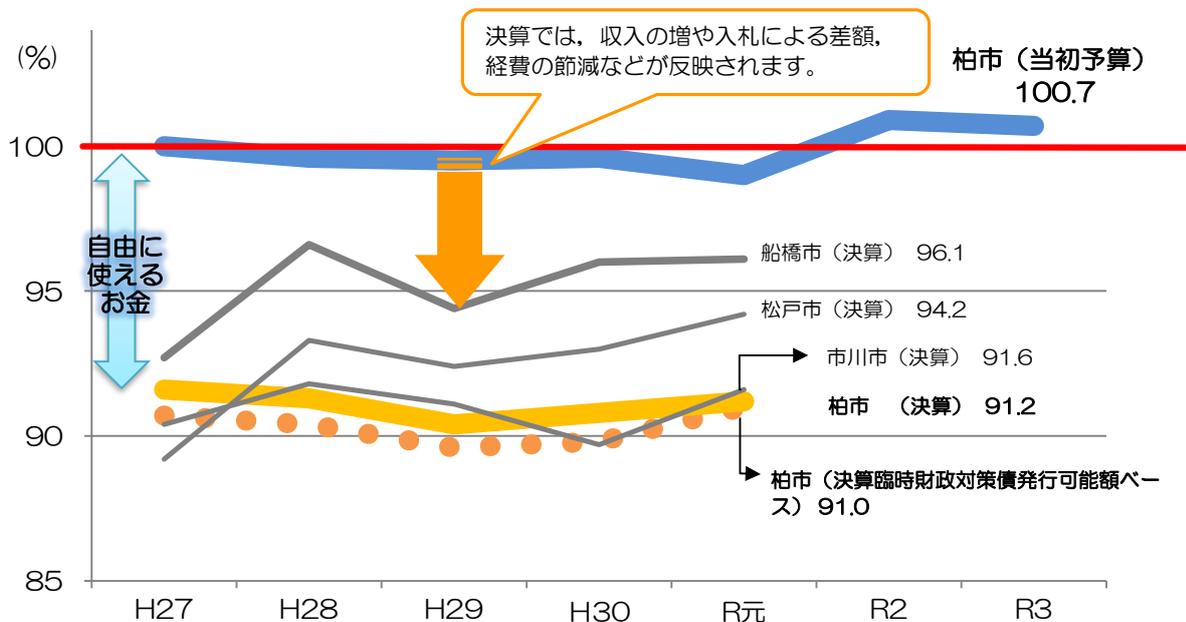
## 資料⑤ 各種財政指標の推移（普通会計※ベース）

### ■ 経常収支比率の推移

「経常収支比率」は、財政の硬直化を示す指標ですが、見方を変えると「自由に使えるお金がどれくらいあるか」を示す指標になり、財政の余力（ゆとり）を測ることができます。

比率は、市税など毎年度決まって収入されるお金が、人件費、公債費、扶助費などの必ず支払わなければならない経費にどれくらい使われているかを示していて、数値が低いほど財政に余裕があるというものです。

近年は、市税収入が横ばいの中、扶助費などが増加しているため、当初予算では経常収支比率が100%前後で推移しています。そのため、基金（貯金）の取崩しを見込んで予算を編成しています。一方、決算では、経費の節約などにより基金を取り崩さないよう運営していきます。



### ★ 数値について…

一般的に市では70~80%程度が望ましいと考えられていて、80%を超えると財政に余裕がないと言われていています。自由に使えるお金が少ないと、社会情勢の変化や市民のニーズに対してすぐに対応できないため、「財政に弾力性がない」とか「財政が硬直化している」といいます。

### ★ 家計に例えると

給料に占める食費やローン返済額の割合のようなもので、比率が低ければ自由に使えるお金が多くなるというものです。比率が100%を超えるということは、食費などの決まった支払いだけで給料がすべて出ていってしまい、貯金や借金に頼らないと家計が成り立たないことを表します。

※普通会計とは、他市との比較に使う会計です。柏市の普通会計は、一般会計に特別会計のうち北柏駅北口土地区画整理事業、学校給食センター事業、母子父子寡婦福祉資金事業の3つの会計を合わせたものです。

## ■実質公債費比率の推移

「実質公債費比率」は、借金の返済額が身の丈にあったものかどうかを判断する基準です。1年間の収入に対してその年の借金返済額がどれくらいの割合になるのか、借金返済の負担が大きすぎないかチェックするものです。

この割合が25%を超えるとイエローカードですが、柏市では、大きく下回っています。



※令和元年度までは決算，令和2年度からは予算上の数値です。

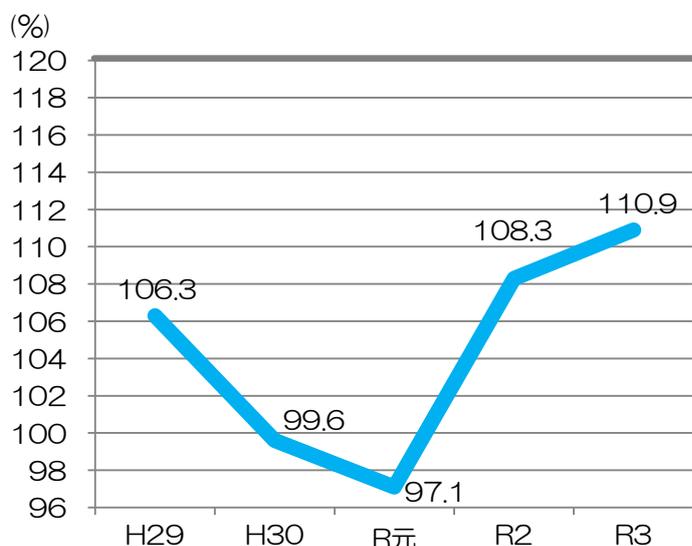
### ★ 家計に例えると

家や車のローン，クレジットカードで買い物をした支払いなどの返済額が，年収の25%以上となった場合は，借金潰れの可能性が高いということで危険信号です。

## ■市債残高比率の推移

「市債残高比率」は、借金の残高（貯金で返済可能な額を除く）が1年間の収入に対してどれくらいあるかを示す指標です。借金の大きさをわかりやすくお伝えるため、柏市が独自に設定したものです。

中核市及び近隣市と比較しながら，評価と分析を行い，健全財政に努めます。



※令和元年度までは決算，令和2年度からは予算上の数値です。

比率が120%の場合，貯金で返せる分を除いた借金の総額が，市税など通常見込まれる1年間の収入の1.2倍あることになります。







「おいでよ!カシワニ」は、柏の街をPRし、盛り上げるため、  
柏市インフォメーション協会が考案したオリジナルキャラクターです。

## 柏市のわかりやすい予算 令和3年度版

---

発行年月 令和3年3月

発行 柏市

お問い合わせ先 柏市 財政部 財政課

〒277-8505 千葉県柏市柏五丁目10番1号

電話 04-7167-1120

FAX 04-7167-1210